

「本学教育学研究科を修了した赤松諒一さんが 第10回アジア室内陸上競技選手権大会で優勝

【概要】

令和5年2月10日（金）～12日（日）にかけて、カザフスタン・アスタナで行われた「第10回アジア室内陸上競技選手権大会」において、2020年に本学教育学研究科を修了した（現アワーズ株式会社所属、本学医学系研究科研究生）赤松諒一さんが男子走高跳びに出場し、自己ベストである2m28cmを跳び、優勝し金メダルを獲得しました。また、その前週に行われました「2023日本室内陸上競技大阪大会」でも2m27cmを跳び、大会新記録で優勝しています。

2月21日（火）には、赤松さんと専任コーチである陸上競技部顧問の林陵平助教が学長室を訪問し、優勝の報告を行いました。赤松さんは「助走を変えたことで自己ベストが跳べ、結果につながった。今後もさらに記録を伸ばしていきたい」と話しました。吉田学長からは、「コーチである林先生と共に2人3脚で頑張って壁を越えてほしい」と激励しました。



学長報告の様子



集合写真

（左から、杉山副学長、林助教、赤松さん、吉田学長）

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2023/2/6	岐阜	赤松が大会新V 男子走り高跳び 日本室内選手権 ～ 赤松諒一さん（岐阜大院出）～
2023/2/18	岐阜	アジア室内陸上 男子走り高跳びV 赤松「世界標準目指す」 ～ 赤松諒一さん（岐阜大院出）～
2023/2/22	中日	走り高跳びの目標 より高く 日本室内選手権などV 赤松選手が抱負 ～ 医学系研究科研究生 赤松諒一さん～